

Bunkyo Bungaku

文教大学 文学部 学部案内



文教大学 文学部 マスコット

ぶんぶんちゃん

取得可能な免許・資格

	日本語 日本文学科	英米語 英米文学科	中国語 中国文学科	外国語学科
中学校教諭1種免許	◎ (国語)	◎ (英語)	◎ (中国語)	
高等学校教諭1種免許	◎ (国語・書道)	◎ (英語)	◎ (中国語)	
学校図書館司書教諭	○	○	○	
日本語教員1級(主専攻) 日本語教員2級(副専攻) 日本語教員2級	◎	○	○	○
図書館司書	○	○	○	○

注意事項

- *同時に取得可能な免許・資格には制限があります。
- ◎は、各学科で取得可能な免許・資格です。
- は、取得のための条件や選抜のある免許・資格です。
- *中国語中国文学科の在籍生が日本語日本文学科の開講科目を履修することで、高等学校教諭1種免許(国語または書道)もしくは中学校教諭2種免許(国語)取得の道が開かれます。
- *日本語日本文学科および中国語中国文学科の在籍生が英米語英米文学科の開講科目を履修することで、中学校教諭2種免許(英語)取得の道が開かれます。
- *教職課程を履修する学生が在学中に司書教諭課程の科目を修得することで、学校図書館司書教諭免許取得の道が開かれます。
- *日本語教員1級(主専攻)、日本語教員2級(副専攻)は文部科学省が認めている単位数に基づいて設定された資格です。また、日本語教員2級は文教大学文学部独自の資格です。



文を学ぶ。

世の中の人と人との温度差を
五感を巡らせ理解する
コミュニケーション能力をつける。



日本語日本文学科

日本語学
日本文学(近現代文学)
日本文学(古典文学)
漢文学
書道
国語科教育

英米語英米文学科

英語教育コース
英米文化コース

中国語中国文学科

中国語学コース
現代中国コース
中国古典コース

外国語学科

英語キャリアコース
グローバルスタディーズコース



日本語教員養成コース

世界に日本文化を発信する日本語教員をめざします。

図書館司書養成コース

知識・情報と人を結ぶ専門家(図書館司書)を養成します。

*日本語教員養成コース、図書館司書養成コースはどの学科の学生も登録できます。

ことばを学び、文化を学ぶ。
自分とは異なる他者を認めること、
他者に認められる自分らしさをかたちづくること。
文学部で過ごす4年間が、
あなたの生き方をずっと支えてくれる。

文教大学文学部のめざすもの

「ことばのスペシャリスト」から「ゼネラリスト」へ
1987年の開設以来、文教大学文学部は、人間が創り出す文化や社会の基礎となる「ことば」の「しくみ」や「はたらき」を知り、その「うつくしさ」を味わうという、文学部本来の学びはもちろん、「つかう」「おしえる」といった実践的運用能力の養成にも注力し、ことばのスペシャリストを輩出してきました。ゼネラリストとは、特定の分野に縛られずに、広範囲に活躍できる人材のこと。
文教大学文学部は、確かな言語運用能力と多様な文化に対する深い理解をもとに、これからも、グローバル化の進む現代社会に必要とされるコミュニケーション能力を有するゼネラリストの育成をめざします。

Contents

文教大学文学部で学ぶということ	01
文教大学文学部のめざすもの	02
文教大学文学部の特色	02
深くも広くも学べるカリキュラム	03
◆充実の学部共通科目	
◆キャリア形成と技能科目群	
◆日本語教員養成コース	
◆図書館司書養成コース	
実践的「語学力」養成支援	05
◆留学制度、海外研修	
◆課外における語学学習支援	06
学部独自のキャリア支援	06
日本語日本文学科	07
英米語英米文学科	13
中国語中国文学科	19
外国語学科	25

*各学科で取得可能な免許・資格は裏表紙をご覧下さい。

文教大学文学部の特色

入学から卒業まで懇切丁寧な指導体制

高校とくらべると、大学生活は飛躍的に自由度が増します。学生は主体的に授業を履修し、部活、アルバイト等、各自の責任で4年間の学生生活を送っていきます。文教大学では各種ガイダンスはもちろん、学生支援室等による個別の支援体制も充実しています。また、担任制によって互いに顔の見える関係を築き、一人ひとりをサポートしていきます。

伝統の教員養成 ことばを「おしえる」

中学校、高等学校の国語教員、英語教員、また小学校教諭として多くの卒業生が教壇に立っています。日本語教員として国内外で活躍する先輩も大勢います。教員採用試験対策の論作文ゼミや合同合宿など越谷キャンパスにおける行事のほか、文学部卒業生の現役教員を招いての「教育実習直前対策講座」や「日本語教員への道」など学部独自の取り組みも充実しています。

*取得可能な免許・資格は裏表紙をご覧下さい。

実践的言語運用能力の養成 ことばを「つかう」ことばで「つながる」

各種留学プログラムによって語学修得を支援します。長期留学も在学期間にカウントされ、単位認定により、4年での卒業が可能です。また、4号館にある言語教育センターの施設 Language Gardenにはネイティブの語学講師や大学院留学生が在室しており、課外で外国語をつかうことができます。留学生との交流や留学の準備、語学検定対策など利用法はさまざまです。英検、TOEIC、中検、HSKなど、各種語学検定試験の受験支援制度もあります。

学部独自のキャリア支援 ことばを「いかす」

学部共通科目にキャリア支援系科目を設けて、社会の中で生きていくことを自分自身の問題として考えたり、数的処理や政治、経済など、実社会で必要とされる諸分野について学んだりすることができます。また、就職活動を終えた4年生の経験をまとめた冊子「就職への道」を作成、配布したり、卒業生を招いての講話など、学部独自のキャリア支援活動も充実しています。





深くも広くも学べる カリキュラム

全学科1年次には「研究基礎演習」を必修科目として設け、大学生活に必要なリテラシー（調べ、まとめて、表現するスキル）を身につけます。また、講義、演習など様々な授業形態によって徐々に専門性を深め、3年次からはゼミナールに所属し、2年をかけて卒業研究に取り組みます。

*各学科のカリキュラムについては各学科のページをご覧下さい。



充実の学部共通科目

それぞれの学科で専門を極めることはもちろん、学部共通科目の中から、各自の関心・興味に沿って、幅広く学ぶことも可能です。学部共通科目にキャリア支援系科目を設けて、社会の中で生きていくことを自分自身の問題として考えたり、数的処理や政治、経済など、実社会で役立つ諸分野について学んだりすることができます。

学部共通科目一覧

地域研究・多文化理解

- 多文化理解概論
- 多文化理解演習I・II
- アジア文化研究I・II
- ヨーロッパ文化研究I・II
- 比較文化論
- アジア事情I・II
- ヨーロッパ事情I・II
- 英米事情I・II
- 現代文化論
- 国際関係論I・II
- 国際教育論

文 学

- 文学概論
- 映画論
- 児童文学I・II
- 文学と宗教
- 演劇論I・II
- 比較文学I・II
- 社会と文学I・II
- ヨーロッパの文学I・II
- キャリア形成と技能**
- キャリアデザイン論
- キャリアアリテラシーI～IV
- 日本語の技能総合演習I・II
- 情報処理と言語
- 情報処理と文化
- 編集出版の基礎
- 編集出版の展開

日本語教育

- 日本語教育学I～IV
- 日本語教育概論I・II
- 日本語教育法I・II
- 日本語教育教材研究I・II
- 日本語教育事情
- 日本語教育特講I・II
- 日本語教育実習I・II

言 語

- 言語学概論
- アジアの言語I・II
- ヨーロッパの言語I・II
- 言語と文化I・II
- 言語と社会I・II
- 対照言語学I・II
- 記号と意味
- 言語系総合講座
- 言語と心理I・II

学部共通科目概要

国際教育論

グローバル化の中、各国の教育制度は様々な問題に直面しています。複雑化する国際関係、社会・文化の多様性、アイデンティティの形成といった側面から現代の教育について考えます。

アジア文化研究

香港、台湾、朝鮮半島など東アジアにおける諸問題の多くは歴史的経緯からうまれたものです。経済的発展を背景に中国の存在感が増す中、韓国とともに米国と同盟関係にある日本が抱える問題について考えます。

言語と社会

言語を社会との関連においてとらえようとする学問を「社会言語学」といいます。若者ことは、外来語、敬語、標準語など、明治期から現代にいたる言語と社会の変化について考えます。

ヨーロッパの言語

児童文学

おとぎ話や絵本、小説などさまざまな形式や内容を概観しながら、児童文学に関する基本知識と自分なりの読解の指針を身につけます。

映画論

演技を通じて、観るものに「人間とは何か」という問いを突きつける演劇。古今東西の名作を鑑賞し、人間の本質について考えます。

演劇論

政治、経済、法律、行政の基礎を学び、一般教養を培い、時事問題への関心を深めます。公務員試験、一般企業就職の適性試験、教員採用試験にそなえる授業です。

キャリア形成と技能科目群

学部共通科目には、自分自身について理解を深め、仕事と人生について考えたり、社会の仕組みや数的処理など実社会で役立つ知識・技能を修得し、就職に役立てるためのキャリア形成と技能科目群が設けられています。

キャリアデザイン論

人生を楽しく有意義に過ごすため、自己実現としてキャリアプランを設計する授業です。社会人として成長できるよう、人生と仕事に焦点をあてて考えていきます。

キャリアアリテラシーI

政治、経済、法律、行政の基礎を学び、一般教養を培い、時事問題への関心を深めます。公務員試験、一般企業就職の適性試験、教員採用試験にそなえる授業です。

キャリアアリテラシーII

実際に多くの問題を解きながら数学的な考え方、センスを身につける授業です。就職試験はもちろん、社会に出てからも必要となる数理的解析能力を身につけます。

編集出版の基礎・展開

出版の歴史、企画・編集・製作の流れ、広告・販売、著作権と表現の自由など、出版をめぐる諸問題について知識を深めながら、文字・校閲の知識、技術を学びます。

日本語教員養成コースと図書館司書養成コース

各学科に在籍しながら日本語教員養成コースまたは図書館司書養成コースに登録し、必要な単位を取ることで、日本語教員、図書館司書の資格が取得できます。

*文教大学文学部で取得可能な資格については裏表紙をご覧下さい。

日本語教員養成コース

本コースでは、日本語の学習が必要な人を対象に日本語を指導する教員を養成します。基本的な知識を得る講義はもちろん、実践的な教育につなげる演習、様々な日本語教育現場を体験できる各種実習なども充実しています。令和6年度から国家資格となった「登録日本語教員」の資格取得にもつながるコースです。

日本語教員養成コース 担当教員

荒井 智子
教授(外国語学科所属)
専門領域
日本語教育

川口 良
教授(外国語学科所属)
専門領域
日本語学、日本語教育

日本語学習者の日本語を含め、談話分析を中心にして日本語を研究しています。日本語をさまざまな視点から眺めて、より広い視野を持つ努力を、一緒にていきましょう。

三枝 優子
准教授(外国語学科所属)
専門領域
日本語教育

福田 倫子
教授(外国語学科所属)
専門領域
日本語教育、心理言語学

第二言語としての日本語はどのように習得されるのか、について研究しています。人は状況の中で学ぶのだそうです。教室内だけでなく実習や交流など様々な状況に身を置いて学びを広げませんか。

図書館司書養成コース

図書館司書とは、公立図書館をはじめ私立・学校・大学・研究所の図書館などで多様な資料の選択、発注、受入、分類、目録作成、利用者サービス、読書案内などを専門的の職員です。公立図書館で司書として活躍するには、自治体の採用試験を受けて図書館に配属される必要があります。文教大学文学部では学部共通科目としてキャリア支援の授業を設けており、公務員養成にも力を入れています。

図書館司書養成コース 担当教員

池内 有為
准教授
専門領域
図書館情報学

インターネットや人工知能の発達によって、膨大な情報源から信頼性の高い情報を迅速に探索、評価、整理して、管理、保存するための能力を身につけることはますます難しくなっています。図書課程で得られる情報のスペシャリストとしての知識や技術は、大学での学びや図書館以外の職種においても大いに役立ちます。

*このほか海外研修や留学の成果に対する単位認定科目として外国語実地演習I～VIIがあります。
*各科目には学年指定があります。詳細は『履修のてびき』に記されています。

実践的「語学力」養成支援

グローバル化が進む国際社会において「使える」語学力はますます重要になっています。
実践的語学力養成のため、文教大学文学部はカリキュラムの内外で様々な支援をおこなっています。

留学制度、海外研修

1週間～1年間まで、文学部生の利用できる様々なプログラムがあります。どのプログラムも単位認定があり、本学の在籍期間にカウントされるため、4年間での卒業が可能です。

協定校派遣留学

全学部の在校生を対象として文教大学の海外協定校へ、1～2セメスターの間、派遣する制度です。

ニュージーランド カンタベリー大学

アメリカ合衆国 エドモンズ・カレッジ / ジェームズタウンコミュニティカレッジ

ドイツ連邦共和国 デュッセルドルフ大学

中華人民共和国 北京外国语大学 / 南開大学 / 華東師範大学

大韓民国 韓国外国语大学校 / 韩国極東大学校 / 韩国誠信女子大学校

ベトナム FPT大学

*協定校、派遣募集は年度により変更となることがあります。

文学部主管の海外研修

文学部全学科の在校生が対象です。

*参加可能年次はプログラム毎に異なります。

◆中国日本語教育研修(約1週間、2単位)

◆シドニー大学日本語教育研修(約2週間、2単位)

◆イギリス語学・文化研修(約3週間、2単位)

◆マギル大学英語・文化集中プログラム(約6週間、6単位)

◆マギル大学夏期イマージョン・プログラム(約3週間、2単位)

◆マギル大学春期イマージョン・プログラム(約4週間、4単位)

◆マルタ夏期英語研修(約3週間、2単位)

◆中国短期語学・文化研修(約2週間、2単位)

◆エンデラン大学夏期就業体験プログラム(約5週間、2単位)

◆漢陽大学夏期韓国語短期研修(約3週間、2単位)

◆アテネオ・デ・ナガ大学(ADNU)Project-Based Learning 研修(約3週間、2単位)

*参加には在籍年次やコース・科目履修等の条件があります。また、このほかにも、文教大学国際交流センター所管のマルタ春期英語研修(約3週間、2単位)など、文学部生が参加できるプログラムがあります。

*各プログラム、研修先などは変更することがあります。

認定留学

文学部教授会が認定した海外教育機関へ1～2セメスター個人留学する制度です。

*詳細は22ページをご覧下さい。

外国语学科では、2年次春学期の3ヶ月間、英語圏への留学が必修となっています。

*詳細は28ページをご覧下さい。



課外における語学学習支援も充実!

カリキュラム、留学制度、海外研修以外にも、自習やネイティブ講師との会話練習などができる多言語学習ラウンジや、eラーニングシステム、語学検定試験の受験料補助などで語学学習を応援します。

Language Garden Koshigaya(多言語学習ラウンジ)

4号館に設けられた外国語の実践的運用能力向上のためのスペースで、言語教育センターが運営しています。英語・ドイツ語・フランス語・中国語・コリア語などの言語学習教材や映像資料が置いてあり、学習方法についてアドバイスを受けたり、外国語の会話やイベントに参加したりできます。

英語eラーニングシステムを導入

大学生の英語学修に特化した「スーパー英語 Academic Express 3」を導入しています。単語・文法・リーディング・リスニングの4コンテンツを連動させ、基礎のフォローアップから、海外大学院への留学レベルまで対応しています。インターネット環境があればどこでも英語学習ができます。

語学検定試験を応援

各種語学検定の受験者、合格者に対する受験料補助はじめました。語学によっては各種検定対策の勉強会や団体割引制度があり、語学検定受験の支援をしています。

学部独自のキャリア支援

教員はもちろん、公務員、企業就職の支援体制に定評のある文教大学。文学部独自のキャリア支援には以下のものがあります。

教育実習直前実践講座

教育実習を控えた4年生を対象に、第1部全体会では教壇に立つ心構えや指導技術を指導します。第2部分科会では校種・教科別に文学部卒業生の現職教員を講師にむかえ、指導案作成法、教員採用試験にむけた勉強法などについてご指導いただきます。例年、多くの学生が参加する大好評の企画です。

日本語教員への道

国内外で日本語教員として活躍する卒業生を招いて、貴重な経験談やアドバイスを聞く会を開いています。

冊子「就職への道」

4年生の就職活動体験をまとめた冊子「就職への道」を毎年作成し、配布しています。

PROGテスト実施

1年生全員、3年生の希望者を対象にPROGテストを開催し、各学生が就職に向けて自分の強み、傾向を客観的に把握する機会を設けています。

日本語日本文学科

日本のことばと文化を、
グローバルな視点で考察します。

日本のことばと文化を、日本語学、日本文学（近現代）、日本文学（古典）、漢文学、国語科教育、書道の6分野を軸に、グローバルな視点から考察していきます。日本語ということばのしくみや歴史、また、豊かさについて理解・考察を深めることで、社会で活躍できる実践的な思考力、表現力を培います。

特色1 少人数教育と充実の実践的プログラム

入学直後におこなわれる宿泊研修セミナーや研究基礎演習から卒業研究まで、少人数のクラス編成で、問題発見から解決までのプロセスを学び、調査、分析、発表など、単なる知識にとどまらない実践的な学びを重視している点が大きな特色です。課外では、文学散歩や国文学会の運営を通して、企画、実施能力を養成することができます。

特色2 充実のカリキュラムと教員養成の伝統

教員免許取得に最低限必要な単位だけでなく、幅広い領域にわたる、充実したカリキュラムによって、教員を目指すに当たって十分な知識と専門性を確保できます。また、国語科教育を専門とする教育学部教員のゼミナールに所属することも可能です。教職についている卒業生を招いての講演会や教育実習直前対策講座なども開催しています。

宿泊研修で大学生活の基礎を学ぶ

1年次の日本文化研究では、事前調査の後に、研修旅行へ出かけ、文学にまつわる名所旧跡の見学や発表会をおこないます。大学生として必要な、調査、考察、発表の基礎を修得するとともに、学生や教員との親睦を深めることができます。

少人数の卒業研究で専門を究めるゼミナール

3年次からはゼミナールに所属して、卒業研究に取り組みます。指導教員のもと、テーマを定めて、文献読解、先行研究調査、データの収集や分析を通して、考察を深めています。4万字をこえる卒業論文は4年間の学生生活の総決算であり、今後の人生を支える自信にもなることでしょう。



日本語日本文学科

1年次
必修の講義科目で広範囲な基礎知識を修得します。
少人数制の演習科目で積極的に学ぶことを体感します。

2年次
日本語学 日本文学(近現代)
日本文学(古典) 漢文学
国語科教育 書道

3年次
ゼミナールに所属し、自らのテーマに基づき、卒業研究に着手します。

4年次
卒業研究完成

日本語日本文学科 専門教育科目概要

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	研究基礎演習I・II 日本語学基礎演習I・II 日本古典文学基礎講読I・II 日本近代文学演習I・II 日本文化研究	日本語学概論I・II 日本近代文学批評と理論 日本古代文学史講読 日本古典文学演習I・II 漢文学概論	卒業研究I-(1) 卒業研究I-(2)	卒業研究II-(1) 卒業研究II-(2)
選択必修科目		日本語学演習I-(1)・I-(2) 日本語学講義I-(1)・I-(2) 日本文学講読I-(1)・II-(2) 日本文学講読II-(1)・II-(2) 日本文学講読III-(1)・III-(2) 日本文学講読IV-(1)・IV-(2) 日本文学講読と創作I・II 日本文学史I-(1)・I-(2) 日本文学史II-(1)・II-(2) 漢文学講読I・II 国語科教育学I・II	日本語学演習II-(1)・II-(2) 日本語学講義II-(1)・II-(2) 日本語史I・II 日本語学特講I・II 日本文学演習I-(1)・I-(2) 日本文学演習II-(1)・II-(2) 日本文学特講I・II・III・IV 漢文学演習I・II	
選択科目	書道実技I・II 外国語実地研修I～V	書道I-(1)・I-(2) 書写・書道教育研究I・II	書道II-(1)・II-(2) 書道史I・II 書論・鑑賞	書道III-(1)・III-(2)

日本語学基礎演習
身近な存在である日本語を科学的に研究する方法を学びます。
それはただ書物を丸暗記するのではなく、日本語をさまざまな側面からみて、そこにあるルールや仕組みを客観的に探しだすことです。
そのための基礎知識を修得し、日本語をめぐる種々の現象・問題に触れてていきます。

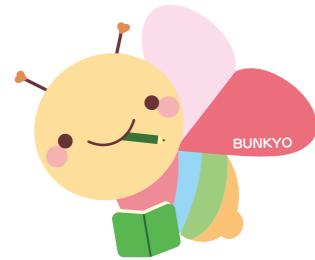
日本古典文学基礎講読
上代から近世までの古典文学の代表作を味読します。
『万葉集』『源氏物語』『平家物語』『奥の細道』など、世界に誇る日本の名作を鑑賞し、ゆたかな知性と感性を培います。
また、古典のことば、各時代の社会、風俗に関する知識、資料の取り扱い方など、古典研究の基本を学びます。

書道
言語・教育・芸術など、幅広い視野から書を学ぶことができます。
経験の有無を問わず、1年次から4年次まで段階的に、小中学校の書写から高等学校書道まで、指導者として必要な知識・技能を実践的学修を通して身につけます。
もちろん作品制作にも取り組みます。

日本語 日本文学科

日本の文化と歴史に
直接触れる「日本文化研究」

「日本文化研究」という授業は、別名「宿泊研修セミナー」とも呼ばれる、日本語日本文学科の一大イベントです。一年生全員がグループに分かれて、様々なテーマについて調査をし、厚い冊子にまとめます。それを携えて実際に現地をめぐり、宿泊先では調査の成果を発表します。大学における研究の基礎と協働の大切さを学びます。この体験を通して、大きな充実感、達成感を得ることができるでしょう。



// ゼミナール(卒業研究)

ゼミナール、通称「ゼミ」は、正式には「卒業研究」という科目です。3年次から卒業までの2年間、全学生がゼミに所属して卒業研究に取り組みます。日本語学、日本文学(近現代)、日本文学(古典)、漢文学、書道・書写書道教育、国語科教育の6分野のほか、日本語教育、図書館司書課程担当教員のゼミに所属することもできます。週1度のゼミの時間を中心に、指導教員のもと、テーマの設定から、先行研究の渉猟と検討、文献調査・フィールドワークをおこない、ゼミ合宿や中間報告を経て、学生生活の集大成である卒業論文を執筆します。

卒業論文題目例

日本語学

広告媒体の変遷—関連性理論からみたキャッチフレーズ
福島県いわき方言における推量・意思表現の形式と接続

日本文学(近現代)

夏目漱石『それから』論—「自然」と「自己」をめぐる一考察
宮部みゆき論—宮部作品における「家族」について

日本文学(古典)

『源氏物語』における女性の出家について
『とりかえばや』—悩める女君

漢文学

『史記』列伝の研究
『三国志演義』の研究—劉備と曹操の人物像比較

文教大学国文学会

日本語日本文学科の学生は、入学と同時に文教大学国文学会の会員となり、学生中心に、教員や助手の協力のもと、学会の運営に携わります。学術雑誌『文教大学国文』の発行のほか、能や歌舞伎、人形浄瑠璃など伝統芸能の鑑賞教室、文学散歩、また、講演会、現職教員による教育研究集会、大学院生による研究発表会、そして、卒業論文発表会など、年間を通じて多くの行事があり、授業の外側で学問の世界に触れることができます。春の講演会では、日本語学、日本文学、国語教育、日本語教育、書道などの諸分野で著名な先生の講演を、冬の研究発表では、大学院生の発表と伝統芸能の鑑賞をおこないます。

教員養成

日本語日本文学科では、中学校・高等学校教諭一種「国語」、高等学校教諭一種「書道」などを取得することができます(取得できる免許の数、組合せには制限があり、同時に取得できないものもあります)。

日本語日本文学科の授業は、国語免許取得に必要な単位を充足するだけでなく、それ以上に、幅広く、奥深い、領域・内容をカバーしており、教員となるために十分な実力を身につけることができます。

また、国語科教育を専門とする教育学部教員のゼミに所属することもできます。
*取得可能な免許・資格については裏表紙をご覧下さい。

日本語日本文学科準備室と助手の紹介

日本語日本文学科では、演習の授業がたくさんあります。また入学直後から研究発表をともなう宿泊研修セミナーにむけた準備が始まります。調べたい本を探したい!先生と相談したい!発表資料をつくりたい!そんな皆さんをサポートするのが、準備室の役割であり、私たち助手の仕事です。

授業準備だけでなく、体調のこと、進路のこと、困っていることがあれば、気軽に相談に来てください!
みなさんの大学生活をスタッフ一同、笑顔で応援します!



日本語日本文学科
助手
辻井まゆみ

書道・書写書道教育

行書の研究—王羲之『蘭亭叙』を中心に—
インターネット上に見られるオンライン書道教育に関する一考察

国語科教育

生涯教育を見据えた中学校古典指導
国語科教育と道德教育との比較

日本語教育

多文化共生社会を目指した地域の日本語教育



日本語日本文学科 教員紹介

日本語学

亀田 裕見 准教授



専門領域
日本語学、方言学、音声学

ゼミ紹介

現代の方言はマスメディア等を通して様々な影響を受けています。変動する方言をとらえに自分の足でフィールドワークに出かけましょう。

国語教育

森田 香緒里 教授



専門領域
国語教育学

ゼミ紹介

児童生徒の言葉の発達と教育について研究しています。国語科授業実践だけでなく、子どもの言語表現の分析や読書環境の調査など、子どもの言葉の学びに関わる諸領域について、幅広く議論していきましょう。

日本文学(近代)

神田 祥子 准教授

専門領域
日本近代文学

ゼミ紹介

漱石や芥川からライトノベルまで、幅広く取り組んでいます。まずは作品をじっくり読み込み、作品自体がもつ情報を引き出せるだけ引き出してみましょう。また作品の背景、他の分野との比較などを通して、多角的に近代文学を読み解くことを目指します。

乾 英治郎 教授



専門領域
日本近代文学

ゼミ紹介

明治期から昭和期にかけて書かれた短編小説を、時代背景に着目しながら多角的に分析することを目指します。教科書的な名作だけでなく、SF・ホラー・ミステリなど、様々なジャンルを取り上げます。ゼミの仲間たちと一緒に討論を重ねながら、文学作品を読むことの今日的な意味や、文学の持つ力について、考えを深めていきましょう!

寺澤 浩樹 教授



専門領域
日本近代文芸

ゼミ紹介

近代文学に浸りたい人のみならず、映画で卒論を書きたい人も大歓迎。柔軟な思考力で文化的・文芸的テーマを研究する、何でもありのゼミです。

日本文学(古典)

紙 宏行 教授



専門領域
中古中世文学

ゼミ紹介

古典文学はムツカシそうですが、古典を学ぶことは、“現代”的な位置を知ることもあります。遙かなる古典だからこそ、自由な発想で取り組みたいものです。

日沖 敦子 准教授



専門領域
日本中世文学

ゼミ紹介

古典作品を切り口に、当時の人々の暮らしや、作品を求めた人々の心のあり方について考えます。研究とは追究することです。追究する楽しさを知ると止まらなくなります。日頃ふと感じた素朴な疑問が面白いテーマとの出会いに繋がります。

漢文学

加固 理一郎 教授



専門領域
中国古典文学

ゼミ紹介

漢文は日本語・日本文化の基盤のひとつなので、意外なところで身近な事柄につながっています。それを見つけるのは楽しいことです。

書写・書道教育

豊口 和士 教授



専門領域
書道、書写書道教育

ゼミ紹介

研究の対象は書道と書写・書道教育、現代を含む文字文化全般。各自のテーマのもと、作品を制作し、論文をまとめます。書の豊かさに触れ、創作の喜びを味わいましょう。



日本語日本文学科 卒業後の進路

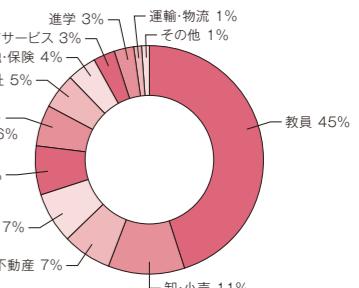
日本語日本文学科の卒業生の多くは、中学校・高等学校の国語教員や小学校教員として活躍しています。

また、情報通信・サービス分野をはじめ、民間企業に就職する学生も多く、学生時代に身につけた幅広い視野と言語表現能力をそれぞれの仕事に発揮しています。

主な進路先

- 医療・福祉
- ▶ (独) 国立病院機構(北海道東北グループ)、(一財) 新潟県けんこう財団
- 運輸・物流
- ▶ (株) 丸和運輸機関
- 卸・小売
- ▶ (株) ヨーク、(株) カインズ、(株) クスリのアオキ、新光商事(株)、(株) 丸善ジュンク堂書店、(株) AOKI、(株) ビバホーム、(株) ベイシア、青山商事(株)、シャディ(株)
- 教育サービス
- 金融・保険
- 建設・不動産
- サービス
- 情報通信・マスコミ
- 製造
- その他
- 教員
- 公務員
- 進学

※近年の主な就職先および進学先の一部です。名称が変更された場合も当時のままで掲載しています。



2024年卒業生の分野別進路

卒業生の声

大塚 悠希 さん

埼玉大学教育学部附属中学校勤務

中学校時代からなんなく「教員になりたい」と思っていました。その「なんとなく」を具体化できたのが、文教大学での学びでした。大学では多くの学びの場がありましたが、自ら行動することの大切さを強く実感した4年間でした。文学部では、文学や国文法等の知識を得ることができました。さらに、仲間とゼミを作り、先生方のもとやキャリア支援課に足を運び、学びを深めました。教員採用試験でなんとか合格できたのは、そういう方々のおかげです。機会を求めるに誰もが協力してくださいとこころが文教大学のいいところだと思います。



柏 優果 さん

文教大学図書館勤務

近代文学への興味と司書資格取得の目標があり文学部に進学しました。卒業後は販売職を経験した後、本学の図書館に入職。主な業務は、図書館資料を活かした利用者の研究支援です。文学部で育んだ読解力や想像力は、職種を問わず必要不可欠なものだと実感しています。また、司書課程の講義で同じ目標を持つ学生とクラスを超えて交流したこと、自分自身の視野が広がりました。実際の業務内容は想像していた以上に幅広く、やりがいのあるものばかりです。想像力とサービス精神を欠かさずに、すべての業務に誠心誠意取り組んでまいります。



大越 貴裕 さん

春日部市役所市長公室防災対策課勤務

教員を志し文教大学へ進学しました。現在は、地元の市役所という道へ進みました。文教大学での多くの出会いと経験が自分の選択肢を大きく広げてくれました。一人ひとりに親身になり、面談や試験対策に応じてくれる体制も心強く感じました。大学時代に様々なことへチャレンジしたことが社会人になり、とても役立っています。今後の目標は春日部の未来のために、貢献していくことです。

英米語英米文学科

総合的な英語力を磨くとともに、
英語圏の文化を学び、真の国際人になろう。

英語ということばとともに、英語圏の文化・文学についても深く学んでいきます。ネイティブスピーカー、日本人教員による多彩な形態の授業によって、英米文化・英米文学・英語学の諸分野を総合的に学びます。英語教員養成にも力を入れるとともに、実践力を養うための海外研修プログラムも充実しています。

特色 1 理論と実践を融合する
英語教育科目

英米語英米文学科卒業生の多くが英語教員として活躍しています。

第二言語習得やテスト評価論といった理論面はもちろん、教案・教材の作成や模擬授業といった実践面を重視するのが本学科の学びの特色です。アメリカの国際学会で研究発表をおこない、高く評価された学生もいます。

特色2 文学・社会・歴史から 英米文化を 深く理解する

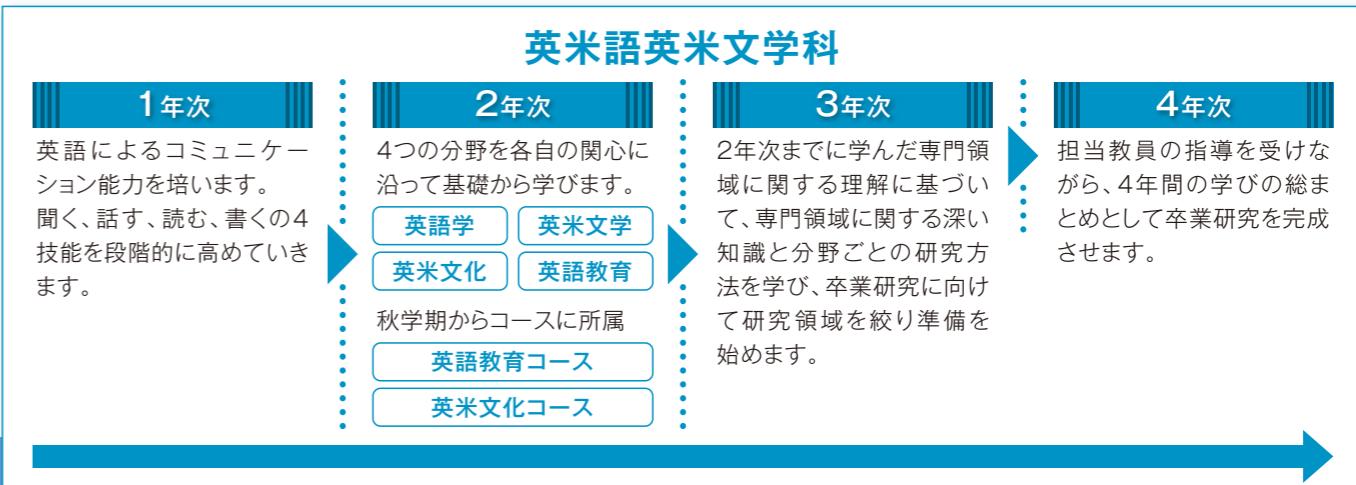
英語をスキルとして使うだけでなく、文学・社会・歴史など、背景から英米文化を深く学び理解します。3年次からは全員がゼミナールに所属して、卒業研究に取り組みます。指導教員のもと、テーマを発見し、先行研究を踏まえつつ、新たな発見をし、学術論文としてまとめていきます。

英語教育コースと
英米文化コース

2年次秋学期から英語教育コースと英米文化コースのいずれかに所属して専門性を深めます。英語教育コースでは、高度な語学力と専門知識を兼ね備えた英語教員を目指します。英米文化コースでは、ことばの仕組みを考察する英語学をはじめ、歴史・芸術・小説・児童文学などを学びます。

海外研修プログラム

毎年、春休みに実施されるイギリス語学・文化研修をはじめ、各種留学プログラムが充実しています（5頁参照）。これらのプログラムを上手に利用することで留学による実践力の向上と教員免許状取得を両立させることも可能です。



英米語英米文学科 専門教育科目概要

必修科目	1年次	2年次	3年次	4年次
	英語研究基礎演習I・II Communicative English I・II Reading I・II・III・IV 英語音声学	英語演習I・II 英語文法演習 Academic Writing	英語演習III・IV 卒業研究I-(1) 卒業研究I-(2)	卒業研究II-(1) 卒業研究II-(2)
選択必修科目	英語教育入門 英米文化入門 Overseas Study Preparation Seminar I・II	英語教育学I・II 英語教育特論 応用英語学	英語教育学評価論 応用言語学特講I・II	
		英語学I・II 英語学演習I・II 英語教育学教材論	英文法論 英語学特講I・II 英語史 音韻論	
	英米文化コース	英米文化I・II 英米文化演習I・II 英米文化特論	英米文化特講I・II 英米文化特殊研究I・II	
		英語文学I・II 英語文学講読I・II	英語文学特講I・II・III 英語文学特殊研究I・II	
	外国語技能資格A・B	英米語実地研修I～V		

英語教育学教材論

外国語教師には教材の目的を理解できる力と、正しく用いる力が不可欠です。この授業の目的は様々な外国語教授法に基づいた教材の特徴を理解し、その使い方を学ぶことです。授業では英語教育で用いられている代表的な教材を評価する力を身につけ、目的にそって教材編集の練習をおこないます。また、みずからも目的を設定してオリジナル教材の開発プロセスを学びます。教材を作成、編成することで第二言語習得に関する知識をより深めることができるでしょう。

英語文学II

アメリカ文学の主要な作家を年代順に学び、アメリカ文学の全体像、発展の歴史を把握します。各作品のイメージを効果的につかむために、『白鯨』『ハック・フィンの冒険』『華麗なるギャツビー』など、毎回、取りあげた作品をもとにした映画も観ます。時間の制約上、授業では全てを観ることはできませんが、図書館でDVDを借り出して視聴覚ブースで鑑賞することで日本とアメリカの文化的背景の違いをより深く理解できます。

英語学特講II

英語を教えたり、学んでいると、自分が学んだ規則性の例外を感じられる言語事象にしばしば遭遇しますが、その理由を辿ると、英語史に起因することが数多くあります。この授業ではそのようなことを念頭に置きつつ、紀元前から現在に至るまでの英語の歴史を、外面史(英語を用いてきた民族の歴史、英國史、米国史)、内面史(音韻、形態、統語の変化といった、英語という言語そのものの歴史)、両方の観点から学んでいきます。英語の様々な文法現象や構文の起源や発達を学び、現代英語をより深く理解する一つのきっかけとして下さい。

異文化を知り、自分を再発見する旅立ち。



海外留学制度

協定校派遣留学(長期留学)

文教大学の海外協定校へ本学の学生を留学生として派遣する制度です。英語圏の協定校は以下の3校があります。留学期間(半年~1年)は本学の在学年数に算入され、派遣先における学修成果が本学の単位として認定されますので、4年間で卒業することも可能です。

英語圏の協定校

カンタベリー大学(ニュージーランド)

入学条件 TOEFL®-iBT 80点以上 [学部]
TOEFL®-iBT 46点以上 [連携語学学校]

エドモンズ・カレッジ(米国ワシントン州)

入学条件 TOEFL®-iBT 54点以上 or 英検2級A以上

ジェームズタウンコミュニティカレッジ(JCC)

入学条件 TOEFL-iBT 61点以上

*協定校や派遣の有無、また派遣の条件は変更することがあります。

海外研修

文学部在籍者を対象とする海外英語研修には以下のようなものがあります。

英語力向上はもちろん、異文化に触れながら、国際的な視野を広げるチャンスを活かしてください。

*マルタ春期英語研修は文教大学国際交流センター所管のプログラムです。

イギリス語学・文化研修

2月上旬~3月上旬(約3週間) 2単位 引率:有 ホームステイ体験
研修先 Frances King School of English(英国、ロンドン)

マギル大学夏期イマージョン・プログラム

8月上旬~8月下旬(約3週間) 2単位 引率:無 学生寮滞在
研修先 マギル大学(カナダ、モントリオール)

マギル大学春期イマージョン・プログラム

2月中旬~3月中旬(約4週間) 4単位 引率:無 ホームステイ体験

マギル大学英語・文化集中プログラム

3月上旬~4月中旬(約6週間) 6単位 引率:無 ホームステイ体験

オンライン

ECライブ夏期英語研修

8月中旬~8月下旬(約19日間) 2単位
研修先 EC Live(英国、ロンドン)

ECライブ春期英語研修

2月中旬~3月上旬(約19日間) 2単位

*引率無のプログラムは現地日本語アドバイザーが対応します。

*各プログラム、研修先は変更することもあります。

卒業論文題目例

英語教育関係

英語語彙サイズとリスニング能力の関係性
中学校英語科における定期考査の細目規定開発
英語学習者の自律性と自己調整学習の関係
コミュニケーション活動としての英語絵本の読み聞かせ

英米文学関係

『ナルニア国』における子どもたちの成長
ShakespeareとWordsworth作品の中の「星」
ディズニーアニメーションの魅力
異類婚姻譚について

英米文化関係

A Comparison of Mario Savio and Akehiro Akita
Gustav Mahler and Anti-semitism
The Digital Divide
American Culture Through the Comics "Peanuts"

英語学関係

関係代名詞whomの衰退について
文法は誰が決めるのか-規範文法の視点
There構文における定性制約について
仮定法教育の問題点と課題

英米語英米文学科 教員紹介

英語教育関係

秋山 朝康 教授



専門領域
language testing, motivation, autonomy

ゼミ紹介

英語教育についてのさまざまな疑問・問題点の中から自分の興味・関心のあるトピックを選び研究します。そのため、データの収集・分析の仕方、論文の書き方などを訓練していきます。

伊藤 隆 教授



専門領域
第二言語習得研究

ゼミ紹介

第二言語習得研究の基礎的な文献の講読を行っています。既存の英語教授法の良し悪しを直観だけに頼って評価するのではなく、客観的かつ批判的に検討できる能力を、このゼミで養って欲しいと願っています。

渡辺 敦子 教授



専門領域
英語教育

ゼミ紹介

英語教育に関する課題、問題を様々な視点からディスカッションを通して考えます。そして自分の問い合わせを見つけ、その問い合わせるために文献研究そして自分の考え方を発表で論文で表現する方法等を学びます。

英語教育関係

鷲麗美知 ゾラナ 教授



専門領域
第二言語の習得(特に語彙論)

ゼミ紹介

The seminar will cover various topics concerning the teaching and learning of vocabulary in the second language. We will look into issues such as the structure of the mental lexicon, rich vocabulary instruction, vocabulary learning strategies, lexical networks in L2 and vocabulary assessment. Students will be expected to actively participate in the class and to demonstrate ability to interpret, analyze and critically evaluate ideas and arguments.

英語学関係

野村 忠央 教授



専門領域
英語学、統語論、英語語法文法研究

ゼミ紹介

英語や日本語に限らず、言語には一見、目に見えない「ことばのしきみや規則性」があります。このゼミでは英語学の知識の習得と共に、ことばのしきみや規則性を見付ける楽しさを学んで欲しいと思います。

英米文学関係

芦田川 純子 教授



専門領域
英米文学、児童文学

ゼミ紹介

英語圏の児童文学や小説、批評を中心に、それぞれの興味に沿ったテーマを見つけ、テクストの精密な読解を実践しながら、仲間への発表や討論を通じて思考を深め、成果を論文にまとめます。

小泉 朝子 教授



専門領域
イギリス文学、イギリス文化、比較文学(日英)

ゼミ紹介

イギリス文学やイギリス文化、英語圏の映画や批評を中心に扱います。その中から自分にとって興味のあるテーマを見つけ、ゼミの仲間に對して自分の意見を発表します。文献やデータの集め方、論文の書き方を訓練すると同時に、発表や議論を重ねて、考えを論文にまとめます。

森本 奈理 教授



専門領域
アメリカ文学・文化、翻訳

ゼミ紹介

ヘンリー・ジェイムズやスコット・フィッツジラルドなどのアメリカ作家を中心には、小説や映画を扱いながら、アメリカ文化の「階級」、「人種」、「ジェンダー」面の研究をゼミ生は進めています。

英米文化関係

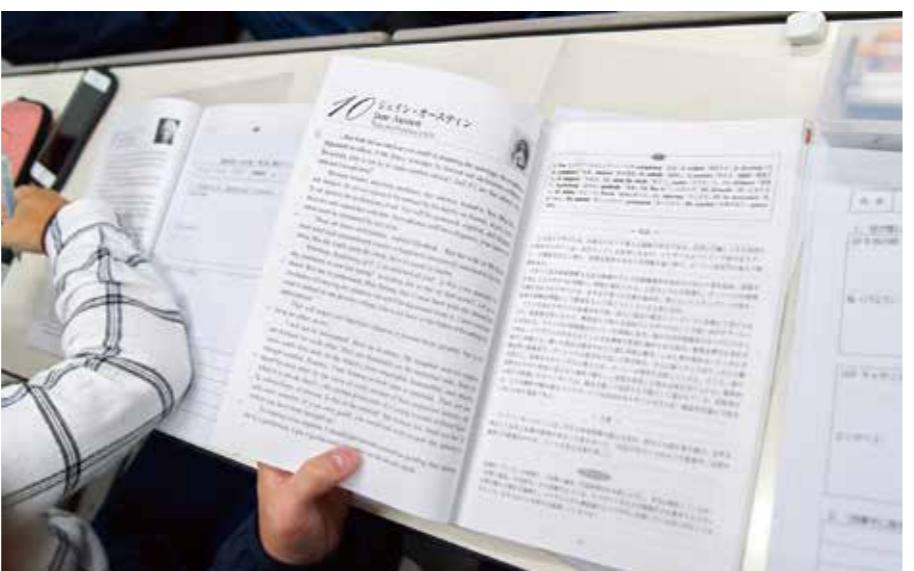
石川 華子 専任講師



専門領域
イギリス史

ゼミ紹介

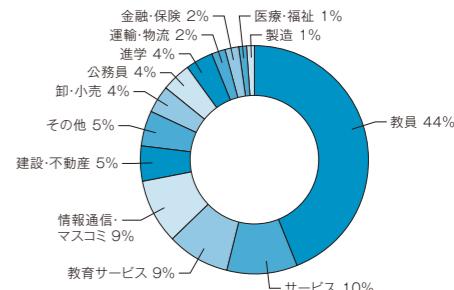
イギリスの政治史やメディア史を中心に取り上げます。資料の探し方、論文の書き方を学びながら考える力を養い、ゼミ生同士の議論やプレゼンテーションを通して、社会人になって役立つスキルを身につけましょう。



英米語英米文学科 卒業後の進路

英米語英米文学科では卒業生の4割近くが、中学校・高等学校の英語教員や小学校の教員として活躍しています。

また、在学中に身につけた英語力やコミュニケーション能力、国際感覚を活かし、グローバル企業に就職する学生も数多くいます。



2024年卒業生の分野別進路

主な進路先

- ▶ 日本赤十字社 栃木県支部、一般社団法人上尾中央医科グループ協議会
- ▶ DHLグローバルフォワーディングジャパン(株)、(株)丸和運輸機関、(株)ダイトーコーポレーション、SBSリコロジスティクス(株)、日本郵便(株)、全農物流(株)
- ▶ イオントリール(株)、(株)セキ葉品、(株)オカモトヤ、(株)ベルク、(株)カインズ
- ▶ (株)明光ネットワークジャパン、(株)城南進学研究社、(株)文教大学学院
- ▶ (株)足利銀行、さいたま農業(協)、(株)だいこう証券ビジネス、住友生命保険(相)、アイペット損害保険(株)
- ▶ 積水ハウス不動産東京(株)、(株)加賀田組
- ▶ エン・ジャパン(株)、(株)共立メンテナンス、(株)グランベルホテル、日本ピザハット(株)、(株)小田急リゾーツ、テブコ・ソリューション・アドバンス(株)、ヤマハ発動機ビズパートナー(株)
- ▶ (株)DSB情報システム、富士通東邦ネットワークテクノロジー(株)、ディップ(株)、伊藤忠テクノソリューションズ(株)
- ▶ 公益財団法人国際人材協力機構、オリックス(株)、宝印刷(株)
- ▶ 公立学校教員、私立学校教員
- ▶ 防衛省 特別自衛隊幹部候補生、郡山市役所、宇都宮市役所、深谷市役所、上尾市役所、八王子市役所、埼玉県警察
- ▶ 東京学芸大学教職大学院、学習院大学大学院、文教大学大学院、茨城大学大学院

※近年の主な就職先および進学先の一部です。名称が変更された場合も当時のままで掲載しています。

卒業生の声

信田 智也 さん



茨城県立下館工業高等学校勤務

高校生の頃から高校の英語教員になりたいと思っており、文教大学を選びました。英語を専門に学びながら教職も本気でやりたいと思っていたので、文学部でありながら半数近くが教職を取るというある意味特殊な環境と充実した支援体制は、まさに私が探していた大学像にぴったりでした。勉強嫌いだった私は学ぶことの楽しさを、イギリス留学をきっかけに、新しいことをやってみることの意義を教えてくれたのも文教です。現在の職場では、自分が誰よりも楽しそうに外国語を学び、教え、生徒を巻き込みながら一緒に新しいことにチャレンジしてみるという姿勢で、少しでも生徒心に自分の姿が響くような教員でありたいと思いながら働いています。

須藤 剛 さん



IT系(インフラエンジニア)企業勤務

大学生時代は高校の英語教員になるかIT系の仕事をするかずっと迷っていました。IT系の仕事を選んで今に至ります。英単語の勉強が学生時代から好きで、専門用語を覚えることが多い今の仕事に役立っています。まずは興味ある仕事について調べてみて、自分の経験や知識を活かせるものはないんだろうかという視点が大事だと思います。就職すると誰もが新しいことに挑戦することになるので、スタートラインはみんな同じです。まずはやってみて、それから違う道を選ぶという選択もありかと思います。後悔がないよう大学生活を楽しんでくださいね。

井上 心平 さん



埼玉県深谷市役所勤務

英語学という分野に興味を持ち、将来は英語教師になることを目指していた私は、英文科に進学しました。現在は、英語教師ではなく市役所の職員として住民の暮らしを充実させるため、日々精進しています。学生生活の中でやりたいことが変わっても路線変更ができたのは、大学の手厚いサポートがあったからこそだと思います。現在の仕事に大学で学んだことが直接関係しているわけではありませんが、大学生活で身に付けた自ら学び続ける姿勢は、社会人になった今も役に立っています。

中国語中国文学科

現代中国語の運用能力を基礎に、中国語学、現代中国の社会・文化、古典学を究める。

中国語の「聞く・話す・読む・書く」能力を基礎から段階的に磨き、2年次から「中国語学コース」、「現代中国コース」、「中国古典コース」の3コースに分かれてそれぞれの専門性を高めていきます。3、4年次には、ゼミナールに所属し、中国のスペシャリストをめざします。

特色1 中国の言語・文学・思想・文化を幅広く学ぶ

現代中国語の運用能力を基礎として、中国語学、近現代の文学、社会、文化、また、古典学など、中国に関する主要な専門分野を幅広く網羅し、各自の関心に沿って、広くも深くも学ぶことのできるカリキュラムを用意しています。研究基礎演習、中国歴史地理基礎、中国学概説など、中国に関する知識や研究法を段階的に学ぶことができます。

特色2 各種留学制度が充実しています

春休みに実施される中国短期語学文化研修をはじめ、各種留学プログラムが充実しています。認定留学は、大学が認定した中国・台湾の大学に個人留学し、留学先での成果を文教大学の単位（半期上限20単位）として認定する語学研修プログラムです。留学先の授業料などは自己負担ですが、留学期間も文教大学在学期間としてカウントされますので、4年間で卒業することが可能です。

中国語検定受験支援

近年、中国語に関する資格が注目され、就職試験においても評価されるようになっています。在籍生は文教大学越谷キャンパスで受験が可能です。受験料割引のほか、合格者には受験料補助（級別に半額から全額）をおこなっています。また対策用の問題集の貸出や勉強会もおこないます。

入学から卒業まで親身の指導

親身の指導が中国語中国文学科の信条です。1年次から担任制を敷いていることもあります。学生と教員との距離が近く、授業は自然のこと、進路や就職にいたるまで懇切に指導します。企業、教員、公務員就職のほか、大学院への進学者も多くいます。



中国語中国文学科 専門教育科目概要

必修科目	1年次	2年次	3年次	4年次
	中国語文法・講読Ⅰ、Ⅱ 中国語会話・作文Ⅰ、Ⅱ 研究基礎演習 中国古典基礎演習 中国歴史入門 現代中国入門 中国学概説	中国語文法・講読Ⅲ、Ⅳ 中国語会話・作文Ⅲ、Ⅳ	卒業研究Ⅰ-(1) 卒業研究Ⅰ-(2) 中国語文演習	卒業研究Ⅱ-(1) 卒業研究Ⅱ-(2)
中国語学コース	中国語学概説Ⅰ・Ⅱ 中国語学講義Ⅰ・Ⅱ 中国語学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 中国語翻訳・通訳基礎Ⅰ・Ⅱ 中国語ビジネス基礎Ⅰ・Ⅱ	中国語学講義Ⅲ・Ⅳ 中国語学研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 中国語総合研究Ⅰ(翻訳・通訳) 中国語総合研究Ⅱ(ビジネス) 中国語総合研究Ⅲ(プレゼンテーション)		
中国古典コース	中国古典学概説Ⅰ・Ⅱ 中国古典学講義Ⅰ・Ⅱ 中国古典研究法 中国古典学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 文言文演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	中国古典学講義Ⅲ・Ⅳ 中国古典学演習Ⅴ・VI 文言文演習Ⅳ・V・VI		
現代中国コース	中国現代社会論概説 中国現代文化論概説 中国現代社会論講義Ⅰ 中国現代文化論講義Ⅰ 中国現代社会論演習Ⅰ・Ⅱ 中国現代文化論演習Ⅰ・Ⅱ 中国地域研究Ⅰ・Ⅱ	中国現代社会論講義Ⅱ・Ⅲ 中国現代文化論講義Ⅱ・Ⅲ 中国現代社会論演習Ⅲ・IV・V 中国現代文化論演習Ⅲ・IV・V 中国地域研究Ⅲ・V		
共通	中国語コミュニケーションⅠ・Ⅱ 中国語演習Ⅰ(リーディング) 中国語演習Ⅱ(ライティング) 中国語演習Ⅲ(検定試験初級支援) 中国語演習Ⅳ(検定試験初級支援) 中国研究特講Ⅰ・Ⅱ 中国語実地研修Ⅰ～V 中国社会文化実地研究Ⅰ 外国語技能資格A・B・C・D	中国語コミュニケーションⅢ・Ⅳ 中国語演習V(検定試験中級支援) 中国語試験VI(検定試験中級支援) 中国語科教育学 中国語実地研修VI・VII 中国社会文化実地研究II		

中国語文法・講読

文を正確に読み取り、表現するため、1・2年次の2年間、週2コマ、日本人にとって難しく感じる文法事項を専任教員がじっくり明解に教授します。

中国語学講義

文法、音韻など、中国語ということばの仕組みについて考察したり、その変遷をたどることで、中国語がどのようなことはであるのかについて理解を深めます。

中国語会話・作文

言葉はいきものです。頭で考え、理屈で理解する一方で、肌で感じ、身体で覚えることも欠かせません。1・2年次の2年間、週2コマ、ネイティブ教員が丁寧に指導します。

中国古典学演習

長い歴史をもつ中国古典学は経・史・子・集にわたって膨大な著述・作品を残しました。伝統的注釈を手掛かりに作品と向き合い、表現すること、また、読むことについて考えます。

中国学概説

長い伝統と多様な分野からなる中国研究の歴史や方法について学び、2年次以降の専門科目へ進む基礎固めをするとともに研究するということについても考察を深めます。

中国現代社会論概説

独自の言語・宗教・文化をもつ少数民族の社会構造や民族的アイデンティティが現代化政策と経済発展によって変容する貌を通じて、多民族国家・中国に対する理解を深めます。

切する如く 磔する如く 琢する如く 磨する如し

大学4年間の醍醐味は、何と言っても卒業論文。

その拠点となるのがゼミです。

全員が3年次からゼミに所属し、教員の指導のもと卒業研究に取り組みます。



海外留学制度

認定留学

大学が認定した下記9大学のいずれかに個人留学し、留学先での成果を文教大学の単位(1セメスター(半期)で上限20単位)として認定する語学研修プログラムです。留学先の授業料などは自己負担ですが、文教大学への学費は一部(現在は半期で9万円)が免除されます。また、留学期間も文教大学への在学期間としてカウントされますので、4年間での卒業が可能となります。留学期間は、2年生の秋学期から4年生の春学期のうち、通常、1セメスター(半期)で、大学構内にある留学生用宿舎に住み、対外漢語教育組織(外国人留学生対象の中国語学習機関)で中国語を中心に学びます。

認定校は中国・台湾に9校

北京外国语大学(北京市)

首都師範大学(北京市)

南開大学(天津市)

西安外国语大学(西安市)

華東師範大学(上海市)

同濟大学(上海市)

台湾師範大学(台北市)

政治大学(台北市)

成功大学(台南市)

中国短期語学・文化研修

春休みを利用して、北京外国语大学に滞在し、中国語を学びながら、中国文化を体感する約2週間のプログラムです。文教大学文学部生のみで構成されるレベル別クラス少人数クラスで中国語を学び、文教生1~2名にネイティブ一人がつく補習もあります。名所旧跡の参観、京劇鑑賞のほか、現地の学生との交流を通じて中国の「今」を体験しましょう。

協定校派遣留学

文教大学の海外協定校に半年から1年間留学するプログラムです。

現在、中国の協定校は、北京外国语大学、南開大学(天津)、華東師範大学(上海)、北京師範大学珠海分校(広東省珠海市)の4校です。留学先での学費、生活費に充てる奨学金が支給されます。

卒業論文題目例

中国語学コース

現代中国語の否定詞“不”と“没”について
中国語多義文に関する考察
上海方言と普通話の関係—歯音系声母を中心に—
翻訳:余華著『黄昏の少年』

中国古典コース

『論語』における仁の研究
司馬遷の生涯と『太史公書』
陶淵明詩研究
杜甫詩研究—戦争詩について—

現代中国コース

清末における日本觀—清末官僚の視点から
現代中国における歴史教育について
上海都市景觀とモダン文化の形成
チベット族の二言語教育



中国語中国文学科 教員紹介

中国語学コース

蒋 垂東 教授	
専門領域 日本語音韻史、中国音韻史、漢語方言	
ゼミ紹介	

音と響きに着目して、中国語と日本語のルーツを探ります。中国中古音の枠組みを理解し、中古音と現代中国語および日本漢字音との対応関係を解説。また中国語の音韻史の領域を発展させて、音声学の入門も学びます。

山田 忠司 教授	
専門領域 中国語学	
ゼミ紹介	

未解決の問題が山積みの中国語文法を解明する研究を行います。中国語の読解力を養うためのトレーニングも重ねて、中国語で書かれた中国語学に関する論文の講読を行い、批判的な目で読むトレーニングを積みます。



中国古典コース

坂口 三樹 教授	
専門領域 中国中世文学	
ゼミ紹介	

中国古典（特に六朝から唐代にかけての詩・小説）を対象に、いにしえの中国的文人と、文献を通じて対話するための手順や方法を学びます。作品分析の発表を通じて、表現に即して作者の意図を過不足なく読み解くためのトレーニングを行います。

樋口 泰裕 教授	
専門領域 中国古典	
ゼミ紹介	

ゼミでは中国古典詩を読みます。回り道をしてできるだけ長くことばと付き合うために、注釈書を利用し、また様々な古典籍を繙きます。そうした体験の積み重ねの中から、ことばを理解し、表現することの苦しみ／喜びを身体で感じて欲しいと思っています。

渡邊 大 教授	
専門領域 中国古典学	
ゼミ紹介	

ことばは単なる「意志・情報の伝達手段」ではありません。人はことばによって世界を切り取りつくりあげています。異なることばを使うということは異なる世界に生きるということ。深く広い中国語の世界で、小さくとも何か新しい発見をしたいと思います。

現代中国コース

田中 雄大 専任講師	
専門領域 中国近現代の文学と思想	
ゼミ紹介	

主に20世紀以降に現代語で書かれた文学作品や思想関連のテクストを読みます。自分が関心を持てるトピックを探すこと、および本の読み方を会得すること、この二つを大事にしたいと思います。言葉と一緒に楽しみましょう。

蓋 晓星 准教授	
専門領域 中国現代文学	
ゼミ紹介	

中国社会を舞台にした映画や文学作品の分析を展開します。中国大陆のみならず、台湾や香港及び海外「華語圏」の作品も取り上げます。様々な視点から中華文化の魅力を発見して欲しいと思います。

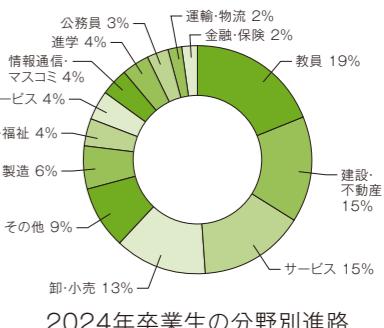
長谷川 清 教授	
専門領域 中国少数民族研究、文化人類学	
ゼミ紹介	

現代中国社会における「民族」の諸問題をテーマに、自分の関心領域にしたがって文献資料を収集・整理し、分析します。発表とディスカッションにより深く探求。問題意識を高め、各自の専門研究へと進んでゆきます。



中国語中国文学科 卒業後の進路

ビジネスの現場でニーズの高い中国語。中国語中国文学科の卒業生は、そのコミュニケーション能力と中国社会・文化への深い理解を活かして、中国市場でのビジネス展開を行う企業に就職する学生が大勢います。また、中学校・高等学校の国語教員や小学校教員が約2割を占めるほか、公務員や大学院等へ進学する卒業生もいます。



主な進路先

- 医療・福祉
 - 運輸・物流
 - 卸・小売
 - 教育サービス
 - 金融・保険
 - 建設・不動産
 - サービス
 - 情報通信・マスコミ
 - 製造
 - 教員
 - 公務員
 - 進学
- ▶ (株)埼玉医科大学病院、一般財団法人ちぎメディカルセンター
 - ▶ 東京地下鉄(株)、日本交通(株)、(株)JALグランドサービス
 - ▶ (株)丸善ジュンク堂書店、(株)ノジマ、群馬トヨタ自動車(株)、(株)ベルク、日新商事(株)、(株)セブン－イレブン・ジャパン、(株)日比谷花壇
 - ▶ (株)臨海、(株)文教大学学園
 - ▶ 玉みずほ農業(協)、下野農業(協)、(株)足利銀行、さいたま農業(協)、(株)群馬銀行
 - ▶ ケイアイスター不動産(株)
 - ▶ スイスポートジャパン(株)、アバホテル(株)、タリーズコーヒージャパン(株)、(株)TKC、(株)西新宿ホテルアンドリゾート、共同エンジニアリング(株)、公益財団法人軽種馬育成調教センター
 - ▶ (株)ぎょうせい、(株)大塚商会、パーソルプロセス&テクノロジー(株)、Alche(株)、(株)両毛システムズ
 - ▶ 理研計器(株)、千代田インテグレ(株)
 - ▶ 公立学校教員、私立学校教員
 - ▶ 足利市役所、佐野市役所、越谷市役所、松伏町役場、野田市役所、警視庁、埼玉県警察
 - ▶ 上越教育大学教職大学院、東京学芸大学教職大学院、埼玉大学教職大学院、文教大学大学院、順天堂大学大学院

※近年の主な就職先および進学先の一部です。名称が変更された場合も当時のまで掲載しています。

卒業生の声

藤城 奈穂 さん

埼玉県立伊奈学園総合高等学校勤務



大学では日夜図書館に籠り文献と睨めっこする日々でした。教員となった今、当時培った答えのない問い合わせ粘り強く向き合うことや一つの考え方方に固執せずに視野を広く持つことの大切さを感じています。社会人としての基盤を作るのが学生時代だと思います。



長山 夏菜美 さん

文教大学勤務

中国語を学びながら教員免許取得可能な中国語中国文学科に進学しました。学生時代に多くの人と関わったことが社会人になってからも役立っていると感じています。文教大学で皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



永野 俊輔 さん

埼玉県越谷市役所(保健医療部国保年金課)勤務

国民健康保険の医療費給付を担当しています。大学生活での思い出は、卒業論文の作成です。思うようにいかないことも多々ありました。論文が完成したときの達成感や喜びは今でも忘れられません。

外国語学科

高度な語学運用能力と多文化社会に対する深い理解によって世界を舞台に活躍する人材を養成します。

世界と地域とが繋がる「グローカル」時代には、高度なコミュニケーション能力と異文化に対する深い理解が必要不可欠です。外国語学科は、2コース制を採用し、英語もしくは英語プラス1の言語(ドイツ語・フランス語・中国語・コリア語)で、言語や文化の障壁を越えて、地域・社会・世界で活躍する人材の育成をめざします。

特色1

ハイレベルの実践的英語運用能力を育成

CEFR B2、英検準1級レベルを目標に、英語で自身の専門や幅広い話題について情報交換ができる能力を養います。話す、聞く、読む、書くの4技能の基礎固めから、英語で学び、英語で思考・表現できるまで、段階的に英語による授業を増やし、国内外における様々なプロジェクトをカリキュラムに組み入れて実践的な英語運用能力を育成します。

特色2

多言語・多文化社会に対応できる幅広い視野と柔軟な思考を涵養

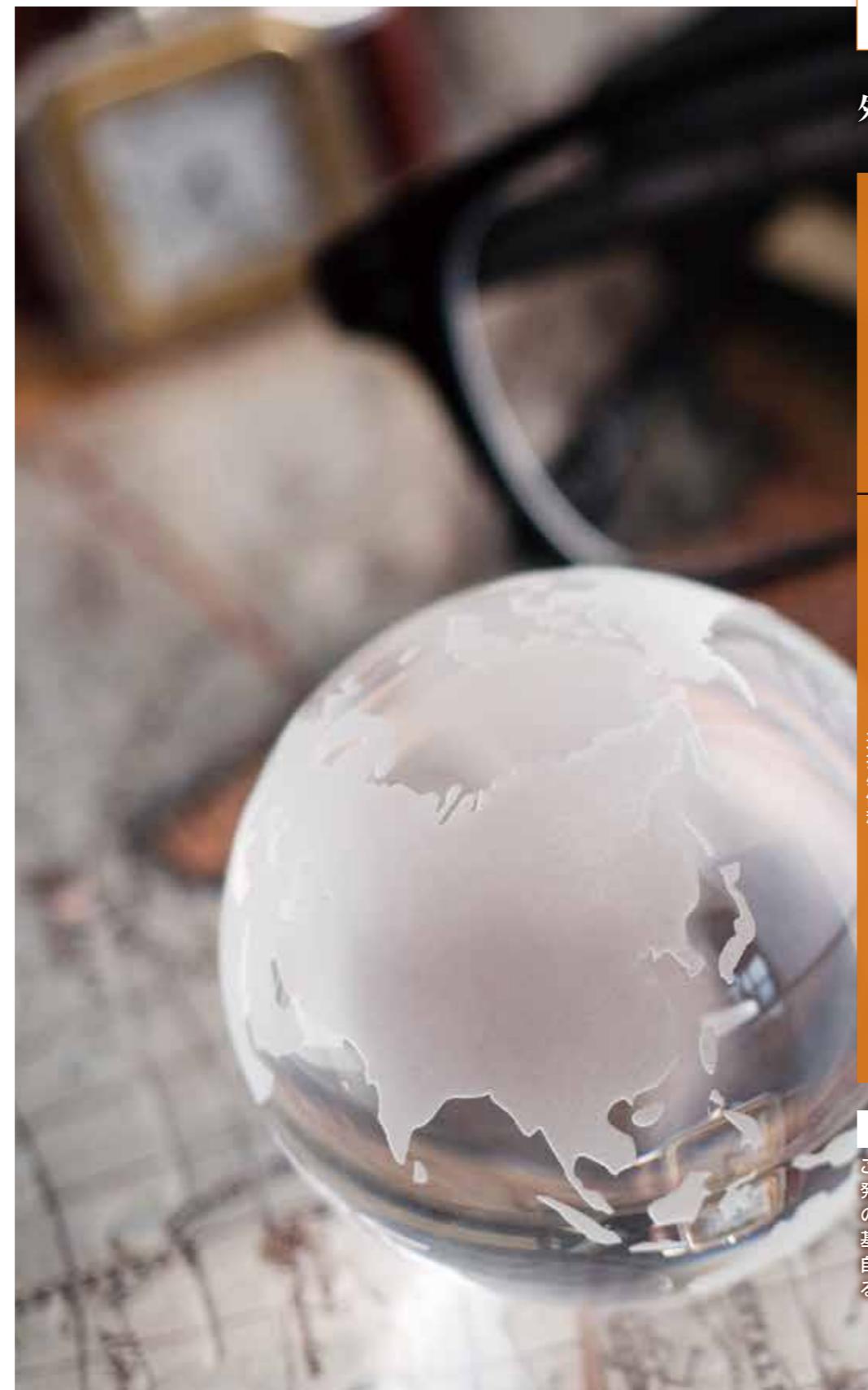
多種多様な言語や文化が交錯する現代では、自分とは異なる価値観、行動様式をもつ人たちへの理解が不可欠になります。英語圏はもちろん、ヨーロッパ、アジアの言語、文化に対する理解を深め、広い視野と豊かな見識によって、国内外を問わず、ビジネス、教育の諸分野で活躍できる人材の育成をめざします。

2年次秋学期にコース選択

英語をビジネスに活用する「英語キャリアコース」もしくは、英語プラス1の言語(ドイツ語・フランス語・中国語・コリア語)で国際社会を目指す「グローバルスタディーズコース」のいずれかに所属します。

充実の体験・実習プログラム

1年次から4年次までさまざまな体験・実習型のプログラムを配することで、言語だけでなく、実践的なコミュニケーション能力を育成していきます。



外国語学科 専門教育科目概要

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	Introduction to Global Studies Study Abroad Preparation 研究基礎演習I・II Oral Communication I・II eLearning I Reading A・B Pronunciation Clinic 英語ライティング演習 言語コミュニケーション基礎論 言語コミュニケーション実践	Presentation & Debate English for Academic Purposes Reading C Pro-Seminar Problem-solving Workshop	Reading D CLIL I・II Seminar I(1) Seminar I(2)	Seminar II(1) Seminar II(2)
認定科目		English for International Communication A・B		
英語コース	World Englishes World History Foundations for English Communication	Business Communication I Global Issues and Current Events Issues in ICT Communicative English Workshop for Project B 英米文化I・II(G)	Business Communication II Workshop for Project A Tour Guide English Translation for Business American Studies I・II・III 英米文化特講I・II(G)	
グローバルコース	東アジア文化論 ヨーロッパ文化論 ラテンアメリカ文化論	東アジア共生論 日欧交流史 東アジア交流史 ヨーロッパ社会論 ラテンアメリカ社会論	Workshop for Project C・D Asian Studies I・II European Studies I・II	
コース共通	異文化コミュニケーション論 多文化共生論	Practical English Communication I～III 国際人権論 キャリアビジョン Special Topics in Global Studies I・II	Gender Studies Special Topics in Education	Special Topics in Global Studies III
日本語教育領域	日本文化基礎I・II Japanese Culture and Tradition	日本語教育実践I・II 日本語教育学V Current Issues in Japanese Society	音声教育法 文章教育法 日本語教育法III	日本語教育実習III 日本語教育IV-(1)、(2)
単位認定科目	外国語技能資格A・B・C・D eLearning II	Creative Writing Academic Writing 海外実地研修I～VII		

Pronunciation Clinic

この授業では、CALL教室を使用し、発音トレーニングのソフトを活用し、英語の音声面を鍛錬します。英語音声学の基礎を学びつつ、実践的な練習を通じて自信をもってまとまった英文を発音できるようになるのがこの授業の目標です。

多文化共生論

この授業では、移民・難民問題、格差社会、地球温暖化など、様々な側面からグローバル時代の課題について学びます。そして、異文化の人々との交流や共生、多文化・多言語社会における自身の役割について考えていきます。

World Englishes

この授業では、英語の成立、変遷、伝播をたどり、世界の様々なタイプの英語に触れて英米の標準的な英語と比較します。各地の英語に対応する力をつける、自身はどのような英語話者を目指すのか、英語習得モデルを明確にする授業です。

// 外国語学科活動だより

新入生対象「English Camp」を開催!

English Campは英語のみで意思疎通を図り、様々なアクティビティを通して英語で実践的なコミュニケーション能力を養うことを目的とした取り組みです。外部から招いた英語ネイティブ講師や外国語学科の上級生センター、外国語学科の教員を交え、活発に英語でのやりとりを行います。参加した学生からは、「通常の授業では、話す機会のなかった人と知り合えた」「ネイティブの講師とたくさん話せた」「最初は緊張したが、英語のみのやり取りに慣れてきた」「とても楽しかった」等の感想が寄せられています。



2・3年次科目Workshop for Projectや外国語学科主催のGlobal Talks(講演会)



2・3年次には、Workshop for Projectを履修し、短期留学で培ったコミュニケーション力を生かして、国内外の社会課題や文化交流に取り組み、さまざまな経験を蓄積していきます。例えば、Project Bでは、フィリピンのAteneo de Naga大学の学生とともに現地で日本文化を紹介する活動等に取り組みました。コロナ禍の間は、オンラインでの交流を行ってきましたが、2025年には現地渡航を再開しました。また、Global Talks(講演会)を学科主催で実施し、多様な背景を持つ方々の経験に触れ、幅広い学びの機会を得ています。

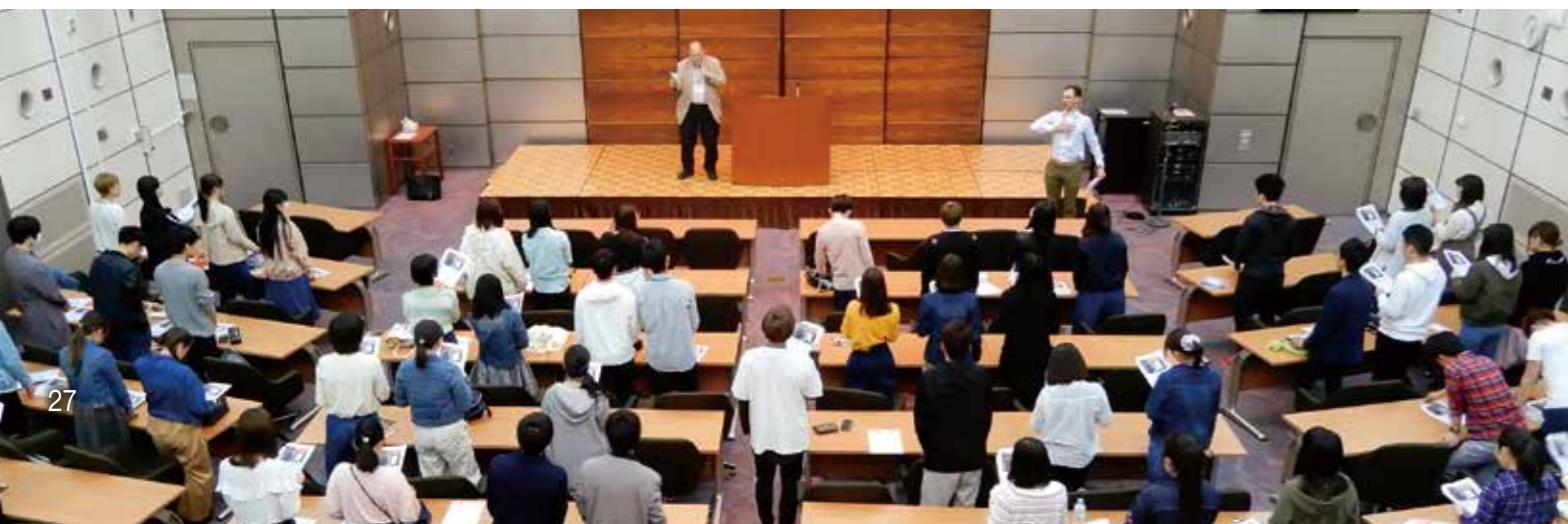
// 卒業論文題目例

英語キャリアコース

カタカナ英語の成立と定着に関する一考察—日本語語彙への功罪—
ドメスティックバウンド一次世代観光のメカニズムと定住人口の増加—
Irish Immigration on an Adventure: In Search of Hope and Freedom

グローバルスタディーズコース

Japanese Childcare Support for Single: Parent Families Seen from the French System
日本・イギリス・ドイツの言語教育から見える教育事情—英語としての英語教育と母語としての英語教育
朝鮮半島と日本の交流の歴史—埼玉県日高市の高麗神社を中心に—



// 全員参加の短期留学(「1セメスター留学」)

春学期には、2年生全員がマレーシア、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、アメリカ、もしくは国内の教育機関で提供されるプログラムの何れかに参加し、実践的な英語運用能力を伸ばすとともに異文化体験を積み重ねます。

留学先の大学付属語学学校

- マレーシア** アジアパシフィック大学
- アイルランド** ダブリンシティ大学付属語学学校
- オーストラリア** サザンクロス大学
- ニュージーランド** クライストチャーチカレッジ(カンタベリー大学連携校)、ワイカト大学
- カナダ** プリティッシュコロンビア大学付属語学学校
ランガラカレッジ
- アメリカ合衆国** ミシガン州立大学付属語学センター

※留学先は変更することもあります。



「1セメスター留学」前

研究基礎演習 I-IIで大学生として必要なリテラシーを身につけるとともに、Introduction to Global Studiesや Study Abroad Preparationで多言語・多文化社会に対する理解を深め、グローバルな視点を養ったり、海外留学について学びます。また、Oral Communication I-IIやeLearning I-IIを通して、リスニング力とスピーキング力の向上を目指します。



「1セメスター留学」中

- それぞれの留学先で、クラス分けのテストを受け、それぞれのレベルにあつた授業を受けます。留学先によっては、ある期間ごとにレベル別のテストを受け、一定以上の水準を超えると次のレベルで英語を学ぶことができます。
- 授業はプレゼンテーション、ディスカッション、ライティングなどを通じて、自分の意見を発信し、人の意見も聞くことで、コミュニケーションを体系的に学びます。
- 平日は毎日授業の宿題に追われますが、週末は一転。観光やクラスメートとのふれ合いなど、充実した時間を過ごします。



外国語学科 教員紹介

藤上 隆治 教授

専門領域
ビジネスコミュニケーション、英語教育、英語音声学

教員からのメッセージ

「時間大切に使ってください」—これがみなさんへのメッセージです。大学生の頃を振り返ってみると、人生の先輩方に「いまのうちにしっかりと勉強して、社会人になるための基礎を作つおくように」と繰り返し言わされました。私は「まだ若いから時間もあるし、大丈夫だ」と思い続けていました。しかし、時間はあつと言う間に過ぎていきました。これから大学生になるみなさん、誰にとっでも一日は24時間です。その24時間を使って考え、実行し、大切な4年間を有意義に使ってください。

武田 和恵 教授

専門領域
言語学、英語学

教員からのメッセージ

まとまって取れる時間を自分と向かい合つて考え方抜くために使ってほしいと思います。自分の感覚であふれる情報をふるい分けて核となる部分を少しづつつくりつけてほしい。同時に、情報を他人の視点から構築しなおせるような柔軟さも養つていけたらよいですね。これ、自戒の意味もあり、私自身現在進行形で取り組んでいます。

ジョナタン グジョン 専任講師

専門領域
フランス語教育、フランスの社会・文化

教員からのメッセージ

Bonjour !
My name is Jonathan. In French many letters are silent so please call me "Jonatan"! I am from the French Riviera and grew up surrounded by the Southern Alps and the Mediterranean Sea, which is why I really enjoy watersports and mountain recreation. Studying at the university level was a real factor in building myself and drove me to live and work in the U.S., Malaysia and multiple cities in Japan as a French lecturer.
皆さんも大学で培った知識を活かして、他国の文化に触れてみてください。私たちの可能性は無限大です。世界は私たちの遊び場だ!
The world is our playground!

山川 智子 教授

専門領域
言語社会学、ドイツ・ヨーロッパ研究、ヨーロッパ語系文学

教員からのメッセージ

たくさんの人と出会って、いろいろな経験をして、時には失敗もしながら、その時々の思いを振り返りつつ、自分の問題意識を研ぎ澄ませていきましょう。みなさんが自分のテーマを見つけ、それを深めるために、私も一緒にがんばりたいと思います。

アレック R. ラメイ 准教授

専門領域
宗教・移民・日米の比較文化

教員からのメッセージ

I encourage students to take advantage of the rich cultures in the Saitama and Tokyo areas to reflect on who they are as Japanese. In doing so, they can become better people and citizens.



外国語学科 卒業後の進路

優れた英語運用能力やプラス1の外国語運用能力、そして異文化対応能力を生かせる職場での活躍を目指します。

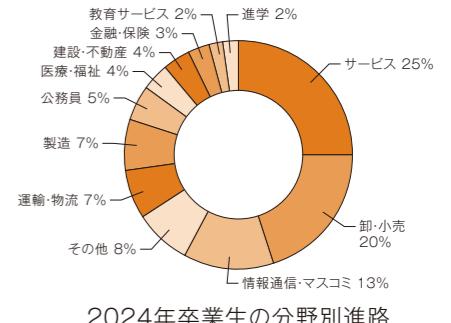
たとえば、地方公務員として地域に住む外国人の生活支援や国際交流関係の業務に従事することなどが考えられます。

また、一般企業の国際営業部など語学力を必要とされる部署で活躍したり、外国人観光客を相手にする各種サービス業に就いたりすることもできます。教育産業では英語を中心とした語学教師や、国内外で日本語を外国人に教える日本語教師への道も開かれています。

主な進路先

- ▶ 運輸・物流
 - ▶ 卸・小売
 - ▶ 教育サービス
 - ▶ 金融・保険
 - ▶ 建設・不動産
 - ▶ サービス
 - ▶ 情報通信・マスコミ
 - ▶ 製造
 - ▶ その他
 - ▶ 公務員
 - ▶ 進学
- ▶ (株)JALスカイ、ANA成田エアポートサービス(株)
 - ▶ ルイ・ヴィトンジャパン(株)、(株)栗原原医療器械店、エレマテック(株)、(株)メディセオ、(株)TTC、(株)星医療酸器
 - ▶ (株)東京個別指導学院、(株)サイエイ・インターナショナル
 - ▶ (株)武蔵野銀行、(株)常陽銀行、足立成和信用金庫
 - ▶ 高砂熱学工業(株)、日本道路(株)
 - ▶ (株)星野リゾート・マネジメント、(株)日黒雅叙園、住友不動産ヴイラフォンテーヌ(株)
 - ▶ (株)森ビルホスピタリティコーポレーション、(株)BP、藤田観光(株)、(株)ミラアルリゾートホテルズ、(株)ニュー・オータニ、(株)京王プラザホテル
 - ▶ (株)ウチダエスコ(株)、(株)インタラクティブ・コミュニケーション・デザイン
 - ▶ (株)マキタ、東亜レジン(株)、スタンレー電気(株)
 - ▶ NOVAホールディングス(株)、ISIグローバル(株)、西尾レントオール(株)、(株)IMC、(株)ユニバーサル園芸社
 - ▶ 桐生市役所、大泉町役場、所沢市役所、本庄市役所、警視庁、埼玉県警、神奈川県警
 - ▶ 上智大学大学院、文教大学大学院

※近年の主な就職先および進学先の一部です。名称が変更された場合も当時のままで掲載しています。



卒業生の声

田中 航矢 さん

株式会社ISIグローバル勤務



マレーシアへの留学の中で、留学生に英語や文化を教える先生に出会い、私も日本に人生をかけて留学する学生に日本語や日本文化を教えて貰うようになりました。

留学生の悩みは彼らの人生を大きく左右するものですが、大学の中で、知識はもちろん、それを解決に導く思考力を養うことが出来ました。最初に担任で持ったクラスの留学生が「日本に来てよかったです!」「先生と出会えてよかったです!」と言ってくれた時の喜びは、今でも忘れられません。

藤江 咲希 さん

Earth Technology株式会社勤務



大学ではもっと英語を学びたい留学にも行きたいと思っていたので、在学中にプログラムとして短期留学を経験できる外国語学科に進学しました。英語を使って仕事をしたいと考えていた私にとって、学生のうちにニュージーランド短期留学に加えフィリピンでのワークショップにも参加できることはとても良い経験になりました。また、授業やゼミを通して英語の4つのスキルを伸ばし、ビジネス英語も学べたことは海外拠点とのメールや会議など現在の業務を行う上でとても役立っています。

鈴木 花音 さん

埼玉県本庄市役所勤務



オープンキャンパスに参加した際、1セメスター留学や多言語多文化が学べる点に魅力を感じ、文教大学へ進学をしました。4年間を通して、様々な授業やイベントから貴重な経験をすることができました。大学2年生の時、成人式の実行委員を務めたことで市職員の業務に魅力を感じ、市役所への道へ進みました。窓口業務において、住民サポートができていることを直接感じられる点がやりがいです。外国語学科での学びを活かして、自分にしかできないことを追求し、日本人だけでなく外国人市民へのサポートをしていけるよう努めています。